

煙の中必死に避難

白浜小
避難訓練

火災時期を迎え、白浜小学校で発煙筒をたき、全児童が避難訓練でいざという時にそなえました。

訓練は、11月7日に行われ、「特別教室から出火、ただちに避難」



▲先生の指示で煙の中をおちついて避難

の放送が流れ、一斉に避難しました。児童たちは、頭巾をかぶり、ハンカチを口にあて煙のなか、腰を低くして避難場所の校庭に上履、はだしで移動しました。

終了後、6年1組の市田智美さんは「息ぐるしく、死にそうになった。」と話してくれました。

英霊に合掌

戦没者追悼式

4年に1度の町の戦没者追悼式が、11月21日に町民会館で遺族他関係者24人が参列して挙行されました。

式の中、遺族を代表して長塚の吉田まささんが、ご主人の思い出を語ると会場のあちこちで涙を拭く姿が見られました。

その後、会場に海ゆかばが流れる中1本ずつ白菊を霊前に献花し、いつまでも合掌する姿がありました。

式後、吉田さんは、「きのうのことのように思い出されます。同じ境遇の人といつも思い出話しています。」と感慨深げでした。

萩原君優勝

空手道交流大会

第7回風林火山武道空手道交流大会が11月24日新日本製鉄君津製鉄所君津体育館において開催されました。当町からも10人が参加し、一般組手の部で越川浩敬さんが準優勝、高校組手の部で、萩原良臣君が優勝、向後康弘君が準優勝しました。

光町陸上クラブ優勝

第45回東総駅伝大会が12月1日に開催され、地元青年の部（16km）で光町陸上クラブが優勝しました。

ハロ＝つうしん

このコーナーは、広報通信員の方がたから連絡があったものを取材し、掲載しました。

子安神社に幕を奉納



古屋の林慶子さんが「孫が

お宮を担いで家内安全

家内安全を祈願する若梅集落の愛宕神社の祭礼が、11月24日に行われました。

前日に作ったお札を配りながら、小学生の男の子が小さなお宮を担いで各家庭を回りました。終了後、子供たちは、当番・役員の方に昼食の接待

早く授かりますように」との願いを込めて、古屋の子安神社に幕を奉納しました。今の場所に移動して10年目を迎え、大分幕がいたんできたので作り始めたそうです。11月23日に役員さんと2月出産予定の今関里美さんで幕を納めました。

通信員 遊馬とし子（古屋）



若梅集落の祭礼

を受け行事を終えました。通信員 鈴木茂昭（傍示戸）

グラウンドゴルフ親善に一役



穏やかな陽差しの中、銚子支部と橋場クラブ・宮内マスターズが12月9日親善試合で交流をはかりました。選手43人が、町営グラウンドで笛を合図に一斉にスタートしました。昼食時は、手作り弁当で楽しい語らいとなりました。通信員 桜田定枝（橋場）